

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○				○	○	○			○				

企業の概要

企業・団体名	株式会社ユニシス	本社所在地	京都府
業種	学術研究, 専門・技術サービス業	総従業員数	34名
事業概要	システム、ソフトウェア開発の請負		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	在宅勤務規程
テレワーク担当部署	総務部
テレワーク対象者	全社員
実施者数	32名
平均実施日数	月16回以上(概ね週4回以上)

テレワークの導入・拡大の経緯

コロナ禍までは1名のみの利用であったが、全社員をコロナ禍により2020年3月より強制的に在宅勤務に切り替えた(客先常駐の社員以外)2020年6月より事務社員のみ出社するように切り替え、それ以外の開発社員は原則在宅勤務を継続。

テレワークの概要・特徴

- ・客先常駐の社員以外は、在宅勤務
- ・ICTツールを用い、フラットな形でのコミュニケーションを行っている。

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- ・社員が会社に来ないので、交通費、電気代、その他の消耗品などにかかる費用は減少している(但し、社員には在宅勤務手当を支給)。
- ・社員が在宅勤務を行うようになったが、生産性は落ちていない。もちろん、社員を監視するようなこともしていない。コロナ禍で契約が終了したり、既存顧客から案件が出にくくなってはいるが、顧客満足度が下がった結果、契約が終了したケースは1件も存在しない。